

正覚寺だより

スジャー夕

64

平成30年(2018)

7月1日発行

〔スジャー夕とは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である〕

仏法を伝える

ご じゅう そう てん
五重相伝

短期集中
仏教講座

… 参加者受付中 …

平成30年10月31日(水)から5日間

- すでに詳しい案内状をお届けしています。
- ご不明なところは、お電話下さい。
- 戒名と袈裟けさを授与いたします。



総本山 知恩院 の新玄関

[住職のつぶやき]

面接

— 見て育つ 父の背中と 母の顔 —



[住職のつぶやき]

面接

－ 見て育つ 父の背中と 母の顔 －

住職／山縣 正紀



(1)

3年前、大きなショッピングモールの中のパン屋さんでのこと。不意に視界の端に若い娘さんが飛び込んできた。いきなり私にしがみついて、泣き始めたのである。

突然の事で隣にいた妻は、
「理解不能！何ごと？」
と不審な顔になっている。店の方も、
「ひと悶着起きるのか！」
みたいな不安な顔で見てる。私は、
「ああ、また誰かと間違えられているな」
と思いながら、片手にバッグを持ったまま立っているしかなかった。

だが、泣きながら言っている事を聞いているうちに、
「もしかしたら？」
と思い、首から下げている名前を見た。私が何度も面接し、5ヶ月程前に貴船原少女苑（女子少年院）を出院したA子さんだったのである。

すこし落ちついてから、パン屋さんを出て立ち話をした。

「このショッピングモールで働いている」

「仕事が終わって帰る途中で私をみつけた」

「現実の生活は辛くて厳しい」

「あの少女苑へ帰りたい」

「会えて嬉しかった」

など短時間だが色々話してくれた。

そして、娘の突然の行動がまったく理解出来なくて、遠くから啞然として眺めていた母親を紹介してくれた。

「辛くても負けないで欲しい」

「必ず幸せになるように」

と念じながら2人の後ろ姿を見送った。

(2)

私は、貴船原少女苑へ教誨師^{注①}として通っている内に篤志面接委員^{注②}も依頼されて、当時、4年間で12人の少女達と93回の面接を行っていた。

その少女達には似たようなところがある。例えば、

○実母と義父、しかも2人目、3人目の義父の間に異父兄弟姉妹がいるなど複雑な家庭環境。

注 釈

注①：教誨師（きょうかいし）

刑務所や少年院などに収容されている人達に講話をし、又亡くなった家族や被害者の供養のために読経などを行う宗教者のこと。

注②：篤志面接委員（とくしめんせついいん）

絵画、書道や音楽の指導など色々な支援活動を行う民間人のこと。
住職はカウンセラーとして個人面接を行っている。

どちらもボランティア活動です。

- 義父から傷害や性的暴行を受けながら、母親もそれを止められない、又は荷担する。
- そんな家庭には居場所がなくて外で遊ぶ。
- 自分の悲惨な体験を話しても、周りの同級生などに理解してもらえないので、同じような境遇の少年少女達と群れる。
- 想像を超えた悲惨な境遇や、信じ難いような体験を重ねている少女も多い。

(3)

私が面接をする少女達は、少女苑へ来て適切な指導を受け、すでに比較的落ち着いた心境になっている。批判したりせず同じ目線でじっくり聞いていると、胸の内をよく話してくれる。

多くは、育った環境と出会った人達が違っていれば、罪を犯すこともなかっただろう。と思わせる明るくて素直な普通の女の子達である。

「まだやり直せる」

「2度とここへ来ないように」

「これから良い出会いがあるように」

と私の気持ちを強く伝える。

(4)

ショッピングモールで偶然に再会したA子さんは、義父との関係も良好だった。しかし、そんな比較的健全な家庭へ帰る少女ばかりではない。

17歳のB子さんは出院後、更正保護施設へ移った。そこから仕事に通い・蓄え、半年後には施設を出て1人だけで生活を始めなければならない。そんな短い準備期間で、新たに部屋を借り職を求めて自立出来るのだろうか？

もちろん家族や親族はいる。だが、その劣悪な環境へ返すよりも、まだその方が良い。という判断がなされた結果である。

少女達との面接を通して改めて感じることに、それは言うまでもなく家庭の大切さである。健全な家庭であることは当然だが、更に多少でも宗教的な雰囲気のある中に育って欲しいと強く思う。

(5)

昨今、各界で不正や不祥事が頻発している。経済的な豊かさだけを追い求め、仏教的な情操など忘れてしまった家庭に育った人達の一部は、人の命さえ粗末にしている。

7月と8月、お盆の法要には子供さん、お孫さんと一緒にお参りされたらどうでしょうか。家族で手を合わせ、ご先祖に感謝する良い機会になると思う。

「見て育つ 父の背中と 母の顔」

「親が拝めば 子も拝む 後ろ姿の美しさ」

日常の色々な場面で、私達大人の生き方が問われていると思うのである。

干支の置物



屋内墓所「還浄殿」1階入り口に、親子の可愛い犬の置物があるのをご存知でしょうか？

お参りに来られるどなたかが、毎年、黙って干支の置物を置いて下さるのです。お会いして一言お礼を申したいのですが、どなた様か分かりません。

心配りをいつも有り難うございます。参拝の方々みんな和ませて頂いております。



お盆のご案内

どうぞ
お参り下さい

ぼん たな ぎょう ほう よう 盆棚経法要

7月16日(月・祝)朝9時より

■受付は、朝8時半から11時まで

- 同封の水色の回向袋え こうぶくろに、棚経回向ご希望の戒名をご記入の上、当日ご持参下されば回向した後、「棚経回向之證」をお渡し致します。
- それぞれの家庭の仏壇に祀って、お盆をお迎え下さい。
- 去年の「棚経回向之證」がまだ仏壇にある方は、当日ご持参下さい。後日まとめて浄火供養（お焚上げ）致します。

P 小学校の裏門から入って、グラウンドのみ利用できます。



ぼん せ が き え 盆施餓鬼会

8月15日(水)朝9時より

■受付は、朝8時半から11時まで

- 同封の黄色の回向袋に、塔婆回向ご希望の戒名をご記入して、当日ご持参下さい。
- 塔婆に書きかえてご回向致します。

P 小学校の正門、裏門の両方から入って、前庭とグラウンド共に利用できます。



◆ 施餓鬼(せがき)?? 何のこと??

- 餓鬼ガキとは、物惜しみや嫉妬などの報いとして、飢えに苦しむ世界、つまり地獄の次に苦しい「餓鬼道」ガキどうに落ちてしまった御霊みたまのことで、その餓鬼に飲食の施しをすることを「施餓鬼」と言います。
- 特に、お盆に勤める「施餓鬼」のことを「盆施餓鬼会」ぼんせがきえと言い、餓鬼に施したその善行の功德を、すでに極楽に往生されているご先祖や、大切なあの方にお届けする(ご回向する)ことです。
- 生前に自らお念仏を称えた方や、葬儀の時、お念仏で送った方々が餓鬼道に堕ちることは決してありません。必ず極楽に往生されていますので念のため。
- 共に与え合い、支え合う布施(無償の施し)の精神を確かめる機会でもあります。



“初盆”のお参りを希望される方は

7月10日(火) までにご連絡下さい

- 日時を決めて正覚寺で、又はご自宅へお参り致します。
- 棚経法要(7/16)、施餓鬼会(8/15)には、回向袋の初盆に○印をつけてお参り下さい。



しんらばんしょう
夕立や 森羅万象 丸洗い

今年8月に、満94歳になられる井村キヨノさん(本通6丁目)が投稿して下さった俳句の中の一つです。

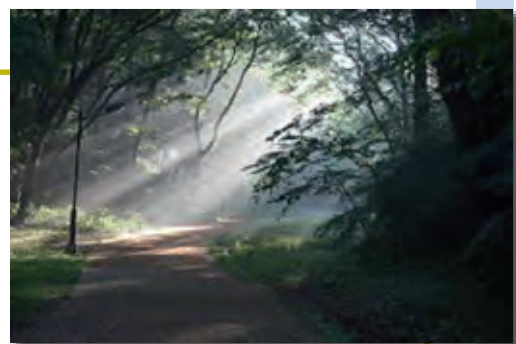
森羅万象とは「すべての物事^{ものごと}」という意味です。

短時間ザーッと降った後には陽が差して、爽やかな涼しい風をもたらす夕立。庭木や街路樹、熱く灼けた建物や車だけでなく、自分自身の心まで清く洗われた様な気がします。

昨今、危険な集中豪雨ばかり。何故か趣のある夕立は少なくなって、その風情^{ふぜい}に懐かしさを感じます。

この句を読ませて頂いて、とても清々^{すがすが}しい心持ちになりました。人生もそんな風に時々リセット出来ると良いのですが…。

中々、そうもいきませんね。



日時：9月2日(日)

14時から

場所：港区芝公園

大本山 増上寺 大殿 にて

東京法要

今年も開催します！



増上寺山門

東京近郊在住の方々には、後日改めて案内状をお送り致します。それ以外の方々に、ご希望の方にもお送り致しますので、どうぞご連絡下さい。

感謝録

皆さまのご厚志は、
備品の充実や、内外の整備などに
大切に使用させて頂いております。

お二人ともお元気な姿で訪ねて来て下さいました。益々ご健勝にお過ごし下さることと思います。誠に有り難うございました。

年内の行事予定

7月	7日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	16日(月・祝)	9:00~12:00	お盆をむかえる 盆棚経法要
8月	15日(水)	9:00~12:00	ご先祖に感謝する 盆施餓鬼会
9月	1日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	2日(日)	14:00~17:00	東京法要(港区 増上寺にて)
	22日(土)	10:00~12:00	秋彼岸会(講師によるお彼岸の法話)
10月	6日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	20日(土)	10:00~12:00	土曜塾(住職の法話)
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	31日(水)~ 11/4日(日)迄	8:50~16:30	五重相伝
11月	18日(日)	10:00~12:00	十夜法要(講師によるお十夜の法話)
12月	1日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	15日(土)	10:00~12:00	土曜塾(住職の法話)
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)

日帰り参拝のお知らせ

今秋 10月4日(木)
「檀信徒大会(講演と落語)
と瀬戸田 耕三寺」

生口島のベルカントホールで開催される檀信徒大会へ参加、その後、耕三寺へ参拝する日帰り旅行を企画します。
詳しくは後日ご案内致しますので、どうぞご参加下さい。

紙芝居

『ほたるじいさん物語』

去る5月19日(土)土曜塾にて
上演された



4人で熟演

自然環境の保全などを訴えておられる梶岡幹生さん（瀬戸見町）が創作された物語に、住職が絵を描いて紙芝居にしました。4年前のことです。



あとの談話風景

梶岡さんご自身が各地で上演されておりますが、住職も初めての鑑賞でした。絵には少々難があるものの、4人の方がお芝居のように上手く演じて下さりとても良い紙芝居でした。

土曜塾は原則毎月第3土曜日、午前10時からです。6ページの予定表を参照して下さい。皆さんのご参加をお待ちしております。

結婚のご報告

去る3月と5月

京都・浄土宗 総本山 知恩院にて



住職の二人の息子達ちおんが、良縁に恵まれこの春結婚いたしました。長男の雷音らいおん28歳が3月、次男の知恩26歳が5月、共に総本山知恩院において挙式いたしました。娘が一度に二人も増えたことをとても喜んでおります。

ご存知のように長男は、東広島市の随泉寺住職、正覚寺の副住職としてすでに法務に携わっております。

次男は、京都で輸入車の販売会社に勤務し、現在まだ社会勉強中です。

何分、若くて未熟な4人ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



長男 雷音 と 新婦 千尋



次男 知恩 と 新婦 恵

■ 秋の法要ご案内 ～法話と回向～



あき ひ がん え
秋 彼岸 会

9月22日(土) ■朝 10 時より

講師： 京都市 天然寺 住職
城平 賢宏 師

ご じゅう そう でん
五 重 相 伝

10月31日(水) から 5 日間

勸誡師： 平戸市 長徳寺 住職
日下部 匡信 師

じゅう や ほう よう
十 夜 法 要
えい たい きょう く よう
永代経供養

11月18日(日) ■朝 10 時より

講師： 竹原市 西方寺 住職
林 隆史 師

檀家会費納入のお願い

年会費／一口 3,000 円

受 付／9 月末日まで随時

- すでに納入済みの方には誠に有り難うございます。
- 毎年1月のスジャータ紙上で会計報告の通り、正覚寺の護持のために使わせて頂いております。
- お盆などにお参りの時、受付へ納めて頂ければ幸いです。
- また送金の方には、お近くの郵便局備付けの振替用紙をご利用下さい。

口座番号・01300-5-13754
加入者名・浄土宗 正覚寺

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

あ と が き

- 6月2日(土)、お盆を迎えるための大掃除が、今年も行われました。20名を超える方々のご奉仕下さり誠に有難うございます。清々すがすがしくなった本堂でお念仏をお唱えした後、軽食と歓談を楽しんで頂きました。
- 午後からは「フリースペースイチ・サン土曜」のヨガで、リフレッシュされました。
- 「フリースペースイチ・サン土曜」と称して、正覚寺内外を無料開放しています。皆さんの企画で、どうぞご自由にお使い下さい。
- 前号でふれた住職の富士山登頂は、7月末に行うことになりました。次号のスジャータでは良い報告が出来るよう、ささやかなトレーニングを続けています。



発行所／〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺

でんわ／0823-21-6086 Eメール／shoukaku@orange.ocn.ne.jp

F A X／0823-22-9922 郵便振替／01300-5-13754